

後援会だより

「子どもの母校は我が母校」
後援会が保護者の皆さまと作るページです。

※()内はお子さまの名前/学部

2014年度首都圏父母懇談会のご案内

市ヶ谷キャンパス

法政！新時代へ!!紅葉の外濠。家族そろって、法政大学



実行委員長
鶴巻 義久
(部員/GIS)

今春、新総長に田中優子社会学部教授が就任されました。新しい法政大学は3つの方針で運営されます。1つ目は「ブランディング」、2つ目は「グローバル」、3つ目は「サステイナビリティ」です。法政のブランド価値の更なる向上を図り、世界で活躍できる人材を育成し、自然のみならず社会・文化の持続可能性を追求しようという、新総長のお考えです。そのような背景の元、今年度の市ヶ谷キャンパス父母懇談会のスローガンはタイトルのようにさせていただきます。

今年のメイン講演では横内正雄学生センター長に「大学生活を充実したものにするために」というテーマでお話しいただきます。また、キャリアセンター職員などによる個別相談も行われますので、ぜひご活用ください。児童文化研究会による人形

劇・漫画研究会による似顔絵の表演、例年人気のキャンパスツアーも実施予定です。また、普段は見ることのできない「能楽研究所」の貴重な資料の見学会も開催します。

なお、学生食堂の第1食堂とフォレストガーデンでの昼食が可能です。カフェテリア形式の第1食堂では多くのメニューから自分定食が作れます。また、フォレストガーデンでは、法政名物「温玉唐揚げ丼」が食べられます。ぜひ、お子さまが日頃食べられている法政グルメを味わってみてください。

ご父兄の皆さまに法政大学後援会の合言葉である「子どもの母校は我が母校」と感じていただけるような意義のある一日にいたしますので、ぜひお越しください。



講演会



学生ガイドによるキャンパスツアー

多摩キャンパス

伝統、誇りある法政大学、その魅力を多摩キャンパスで堪能する



実行委員長
山田 昌之
(部員/社会学部)

東京ドーム約10個分の広大なキャンパスには、4学部の棟が点在し、スポーツ施設も非常に充実した教育環境となっております。

当日は法政祭(多摩)も同日開催されており、ぜひお立ち寄りください。

*午前中は、大学構内無料循環バスを随時運行しますので、見学モデルコースを参考にキャンパス内を自由に見学してください。各学部棟前には案内学生が待機しておりますので、学生の案内で大学施設を見学することもできます(経済学部は法政祭会場のため、学生による案内は行いません)。

毎年好評のスタンプラリーを実施しますのでスタンプを集めて多摩キャンパス大学生協オリジナルキャラクターのタマエもんグッズをゲットしましょう。

・個別相談(要事前申込)は、履修成績、学生生活について、職員が相談をお受けします。

・昼食は社会学部、スポーツ健康学部の食堂や法政祭の模擬店でお楽しみください。

*午後からは、全体会として来年度より短期決戦化が予想される就職活動について、キャリアセンターの方からご説明があり、そのあと内定学生に就活の体験談をお話していただきます。

・学部別懇談会では、教員、職員、学生から直接話しを聞き、質問もできます。

・懇親会(無料)は軽食を取りながら、教員、職員と気軽にお話しすることができ、皆さまのお越しを心よりお待ちしております。



キャンパス見学



受付

小金井キャンパス

見に行こう！ふれてみよう！未来へつなげるテクノロジー！



実行委員長
中村 恵吾
(部員/理工学部)

小金井キャンパスのある小金井市は、地下水が湧き出る国分寺崖線が東西に延びており、市では水道水の多くを地下水や湧水に依存するほど、自然豊かな環境に恵まれています。今年度は小金井キャンパスが開設して50周年の節目の年でもあり、校舎の建替え工事が完了し「学びと研究の環境」が充実しました。この素晴らしい環境を保護者の皆さまには是非とも体感いただきたく、10月19日(日)に「小金井キャンパス首都圏父母懇談会」を企画させていただきます。

今年度は特に「田中優子総長」をお迎えし、ご講演をいただくプログラムをメインに据えましたので、直接総長のビジョン等を伺えるまたとないチャンスであると考えています。

【午前中の企画】
「小金井キャンパス見学ツアー」はお目当ての学部のコースにご参加ください。また「マイクロ・ナノテクノロジー研究センター見学」も実施いたします。

【個別相談会】は学業に関する相談や学生生活相談・就職相談が受け

られる企画です。事前の申込が必要ですのでエントリーをお願いいたします。

【午後の全体会】
体育館において、「三学部長のご紹介」と「田中優子総長」の講演会を開催します。混雑が予想されますので、早めのご来場をお奨めします。

【昨年引き続き「就職説明会」を企画しています。】就職状況とキャリアセンターの取組みについてのお話に続き、「学生による就職活動体験談」を聴講いただく準備をしています。

【体育館での全体会が終了後「学科別説明会」のお部屋にご案内いたします。

【懇親会へのお誘い】
行事終了後、東館地下1Fの生協・学生食堂で懇親会(無料)を開催いたします。教職員との懇談や学生団体の演奏にもご期待ください。

皆さまの小金井キャンパスへのお越しを心よりお待ちしております。



講演会



パネルディスカッション

2014年度首都圏父母懇談会の詳細および主な企画

東京、神奈川・千葉・埼玉県在住の1~3年生のご父母の皆さまへ案内状を発送しています。4年生のご父母の皆さまや一都三県以外の父母の皆さまもご参加いただけますので、詳しくは後援会ホームページ <http://www.hosei-koenkai.org/> をご覧ください。

なお、ご質問は後援会事務局 (03-3264-9350) までお問い合わせください。

開催日	10月12日(日)	10月18日(土)	10月19日(日)
キャンパス	市ヶ谷キャンパス	多摩キャンパス	小金井キャンパス
時間	9時30分~15時30分	10時00分~16時40分	10時00分~17時00分
主な企画	講演会	全体会(就職活動概要説明/パネルディスカッション)	個別相談(事前申込)
	学部・学科別懇談会	学部別懇談会	キャンパスツアー
	キャンパス自由見学	懇談会	マイクロ・ナノテクノロジー研究センター見学(事前申込)
	個別相談会(事前申込)	個別相談(事前申込)	全体会、総長講演
	特別見学会【能楽研究所】(事前申込)	キャンパス自由見学	就職説明会
	学生キャンパスツアー	スタンプラリー	学科別説明会
	似顔絵実演		懇親会
	人形劇		
留学生スピーチ			

2014年度収支予算書・2014年度の主な事業

2014年度の主な事業

2014年度（2014年4月～2015年3月）の主な事業計画は以下の通りです。

事業項目	主な事業
1. 父母懇談会	支部 ・支部総会・父母懇談会を36支部で開催（7月12日～8月31日）
	首都圏 ・東京・神奈川・千葉・埼玉の父母を対象に3キャンパスで開催 ・市ヶ谷キャンパス（10月12日） ・多摩キャンパス（10月18日） ・小金井キャンパス（10月19日）
2. 新入生父母の集い	支部 ・各支部で実施（5月～7月）
	首都圏 ・大学主催による「新入生父母説明会」への協力
3. 支部における諸活動	・キャンパス見学（スポーツ応援）の実施 ・支部による学生課外活動の支援 ・支部活動の活性化に向けた議論 ・校友会との連携強化 ・支部長会議への参加
4. 学生・大学への助成	・東日本大震災における学生支援 ・経済的困窮学生の為の支援 ・大学行事、国際交流、大学備品購入、各種講座、就職活動、体育会系クラブ、課外活動、図書購入、広報誌「法政」、全学生に配布する学生手帳作成、その他の助成を実施 ・大学の歴史を体系化する取組みへの支援
5. 広報活動	・後援会だより、後援会ウェブサイトの活用 ・「会員のための大学ガイドブック」の改善 ・スポーツや文化活動の情報発信
6. 大学、校友会との連携強化	・後援会運営委員と総長・学内理事、学部長・常任参与・参与、校友会との懇談会の実施 ・校友会との共同企画を実施
7. 学生（課外）活動支援	・東京六大学野球・ラグビー・アメフト・駅伝等の応援 ・文化系学生の各種発表会の支援
8. 組織の充実	・新入生保護者への後援会活動の情報発信 ・支部役員と本部役員の交流 ・本部3キャンパス役員の交流 ・会員である事の意識向上についての取組み
9. その他	・対外組織との連携

2014年度 収支予算書

（2014年4月1日～2015年3月31日）

経常費

【収入の部】		(単位：円)
科目(款)	2014年度予算額	
1. 一般収入	225,845,000	
2. 雑収入	516,000	
3. 積立金・引当資産からの繰入	20,000,000	
4. 預り金収入	63,000	
当年度収入合計(A)	246,424,000	
前年度繰越金	38,375,000	
収入合計(B)	284,799,000	

【支出の部】

科目(款)	2014年度予算額	
1. 東日本大震災学生支援費	20,000,000	
2. 学生支援費	96,890,000	
3. 会員情報費	33,343,000	
4. 会員行事費	42,427,000	
5. 役員活動費	12,764,000	
6. 企画運営費	25,517,000	
7. 人件費	14,422,000	
8. 学生支援積立金	30,000,000	
9. 後援会積立金	0	
10. 引当資産	1,000,000	
11. 未払金支払	24,000	
12. 前払金	0	
13. 予備費	3,000,000	
14. 期末未払金	0	
15. 前期末前払金支払	0	
16. 預り金支払	0	
当年度支出合計(C)	279,387,000	
当年度収支差額(A)-(C)	△32,963,000	
次年度繰越金(B)-(C)	5,412,000	
支出合計	284,799,000	

法政大学後援会は昭和22年、戦後間もないころに創設され、今年で67年目を迎えています。法政大学後援会の歴史を紐解いてみると、現在、後援会が掲げている目標の礎が、既にそこにありました。

皆さまの母校は、もちろんご自身の卒業された学校です。しかし法政大学を卒業された方もそうでない方も、お子さまが法政大学に入学されたら「子どもの母校は、我が母校」という象徴的なことばのとおり、法政大学を母校と捉えてください。後援会はもとより、大学を知ること、皆さまの活動も大きく変わっていくでしょう。

わたくしの6年間の後援会活動中には、東日本大震災がありました。どの学生にも平等に学ぶ環境を支援したいという先輩方の思いを継いで、被災学生の皆さんへは奨学金等の支援を行いました。支援の方法など会議を重ね、苦勞もありましたが実行することができました。後に、当時の福島支部の支部長さんから、「本当にみんな感謝しておりますよ」と言っていたのですが、この一言で、苦勞が報われたと実感できました。

6月の後援会総会で役員としての任期が終了し、わたくしも無事後援会卒業となりました。これもひとえに6年の間、支えてくださった大学の先生や職員の方々、後援会事務局の方々、後援会で出会った先輩、後輩、同輩の方々のおかげです。この出会いが、本当にわたくしの財産になりました。

皆さまも「ここに集い、まなべり」ということを大事にされて、これからの後援会活動に真摯に取り組み、そして楽しんでいただきたいと思います。



2011年度
法政大学後援会会長
今村 浩

後援会活動について

役員研修会での講演内容について

2014年度 法政大学後援会役員研修会報告



総務
秋山 太史
(講師/理学院)

6月28日(土) 15時30分より、アルカディア市ヶ谷(私学大館)において2014年度法政大学後援会役員研修会が開催されました。

池田隆後援会会長のあいさつに続き、田中優子総長による「長期ビジョンの作成」と題した講演が行われました。創立150周年となる2030年を視野に入れた、HOSEI2030(長期ビジョン)の策定が、「なぜ」必要なのか、ビジョンを持つものを持たないものとの違い、法政大学の内外を取り巻くいくつかの課題を交えた説明後、具体的には①財政基盤検討委員会、②キャンパス再構築委員会、③ダイバーシティ化委員会、④ブランドینگ戦略会議の設置についての説明がありました。グローバル化対応については、法政大学の歴史と個性にふさわしいグローバルビジョンと政策への強い取り組みの志が紹介されました。

続いて、今村浩2011年度後援会会長が登壇され、戦後間もない1947年に創設された法政大学後援会は、今年で67年目を迎え、紛れもなく日本で一番古い保護者の組織であり、「なぜ」その当時にこの組織ができたのか、大学と学生に物質的な支援にとどまらない後援会の目標の礎がすでにそこにあったことが紹介されました。歴史を受け継ぎ、後援会の一員であることに誇りを持ち、「子どもの母校は、我が母校」という象徴的なことばのとおり、「法政大学を母校」とらえて活動してください。」と訴えられました。また、東日本大震災の学生支援については先輩方の思いを継いで、苦勞しながらも実行された経緯を話されました。

田中優子新総長からビジョン等を直接伺えたまたとない機会であり、大学と学生の応援者であることを新たに感じた日となりました。

後援会ウェブサイトのご案内

URL:<http://www.hosei-koenkai.org/>

法政大学のウェブサイトを開いていただき、オレンジのインデックスの「保護者の方へ」をクリックしていただいてもアクセスできます。是非一度ご覧になってみてください。



「携帯メール情報」の配信案内

法政大学後援会は、メールマガジンを発行しています。六大学野球、ラグビーや箱根駅伝などのスポーツ情報、講演会などイベント情報を提供しています。配信ご希望の方は、下記アドレスへ「メールマガジン配信希望」とお書きになり、登録されるメールアドレスをお送りください。

koenkai-reg@ml.hosei.ac.jp

